

# 公益社団法人全国出版協会

## 2021年度事業計画書

### 1. 出版物の調査、研究、統計および情報提供に関する事業

(公益目的事業1)

- 1) 出版物の発行・販売動態等の調査研究および統計データの作成
- 2) 分野別出版傾向等の調査分析
- 3) 電子出版市場全般の調査・研究

『出版月報』2016年1月号で出版科学研究所として初めて電子出版市場規模の推計を発表し、2018年度からは年2回の推計値を発表するとともに、毎月、電子出版記事を月報に掲載している。今後は、出版社、電子出版取次、電子ストアなどとの協力をさらに深めて、より精度を上げるとともに、紙と電子の関連について考察を深めていくことを目指す。

#### 4) 出版科学研究所の運営と出版に関する調査研究と成果の発表

- ①第1項の目的を実現するため、出版物の動態調査および関連する事態の調査研究機関としての出版科学研究所の運営を強化する。
- ②出版物に関する調査研究をもとに、下記5)の定期雑誌および書籍を出版する。
- ③販売対象は、出版社、取次、書店、印刷製本、紙関連、金融、広告代理店、調査研究機関、新聞、放送、図書館およびメディア研究者など。

#### 5) 刊行物

##### ①出版業界の統計とトレンドがわかる情報誌『出版月報』

○刊行ペース等：月刊・毎月25日発行・年12冊・B5判・平均52頁・直接購読制、単冊2,000円+税、年間購読料21,898円+税

○内容：①注目される市場のマーケティングレポート②書籍・雑誌の出版傾向解説③ベストセラー情報とその分析④新雑誌の販売動向レポート⑤マルチメディア関連の情報等⑥書籍・雑誌の出版統計・販売統計

##### ②出版関連の新聞記事切り抜き情報誌『ニュースの索引』

○刊行ペース等：月刊・毎月25日発行・年12冊・B5判・66頁・直接購読制・単冊1,400円+税、年間購読料15,231円+税

○内容：朝日、読売、毎日、産経、東京、日経、日経産業、日経流通の各紙から出版関連記事を切り抜き、1カ月間をジャンル別に整理収載。

##### ③出版傾向分析レポート&出版統計資料『出版指標 年報 2021年版』

○刊行ペース等：暦年版・5月下旬発行・年1冊・B5判・400頁・直接購読制／一部書店売り有・頒価13,500円+税

○内容：①1965～2020年の出版データ（新刊点数・販売部数・販売金額・返品率）②出版業界の主な動き③書籍・雑誌のジャンル別出版傾向解説④ジャンル別出版統計⑤出版関連資料⑥1946～2020年ベストセラーリスト、等を収録

④不定期刊行物 計3冊刊行

○「出版セミナー」の講演録2冊

「出版セミナー」の講演内容をまとめた冊子。

○「雑誌の都道府県別配送量 2021」1冊

雑誌における各県のジャンル別の配送量およびシェアを推計した  
暦年版資料集

## 6) 刊行物の定期購読会員促進等

①ホームページのリニューアル実施

・第1フェーズ（4月予定）インターフェイス刷新・出版情報の充実

・第2フェーズ（8月予定）会員専用ページの開設（刊行物の内容「月報」特集や「年報」指標数字の開示など）、販売サイト刷新  
～会員メリットの向上と、刊行物販売増を目指す

②刊行物の定期購読会員獲得促進のためのDM、特集毎の告知

③月報の電子化による電子版販売

④出科研および全協の認識度向上

## 7) 出版セミナーの開催

出版産業の現状を分析し将来を考える「出版セミナー」を2回開催

## 8) 出版物に関する資料収集および情報提供

①出版関連図書および資料収集

②情報提供（レファレンスサービス）

新聞・放送・雑誌等マスコミからの取材、出版業界および関連業界や一般からの出版に関するさまざまな問い合わせに対応し、出版業界に対する理解が深まるよう努める。

## 2. 文字・活字文化の振興と啓発および調査研究に関する事業

（公益目的事業2）

全国出版協会の定款第4条（事業）4項（文字・活字文化振興のため、普及啓発を推進する）および5項（関係団体と連携を図り、文字・活字文化の振興に寄与する）に鑑み、何らかの形で読書推進活動に取り組むこととする。

当年度は高橋松之助記念顕彰財団との協力関係を強め、「朝の読書」をさらに底上げするための方策の実施や、リニューアルするホームページに読書推進の情報を盛り込むなど、全協として今後、継続的な読書推進活動が実行できるよう取り組む。